

学習会『もっと身近に！子どもの権利条約』



9月23日(月・祝) 10:30~16:30 @熊本県立劇場大会議室

子どもの権利条約国連採択 30 周年を記念し、私たち熊本市子ども劇場連絡会も子どもの権利条約についての学習会「もっと身近に！子どもの権利条約」を企画実行いたしました。

午前中に2つの講演会、午後はワークショップと振り返りの交流会という、一日掛けての学び。とても中身の濃い内容で、これから自分たちの活動に今日のことを活かしていきたい！との声が多くありました。

子どもの権利条約 31 条委員会のメンバーでもある講師の三人（アート 31 代表 大屋氏、元東海大学教授 山下氏、アフタフ・バーバン代表 北島氏）は今回の企画にとっても賛同してくださいました。講演とワークショップが、上手く呼応しあい、メッセージがとても伝わりました。

参加者は、鹿児島、長崎、熊本、福岡の子ども劇場メンバー、学童クラブの方々、保育士の方々と約 100 名！ 子どもの権利条約を真ん中に置いてもっと地域で子どもに関わる者同士が手をつなぐきっかけになればいいなと、思います！！



目次

1. 子どもの権利条約学習会
2. 人形劇チトの取り組みのお知らせ
3. 音の和コンサート報告
4. 光のアート「影絵」をあそぼう！
5. みんなで学ぼう！みんなであそぼう！実践
6. 第 5 回合志市国際子ども芸術フェスティバル
- 7~8. これからの活動

＜発行＞ 特定非営利活動法人熊本市子ども劇場連絡会

〒860-0821 熊本市中央区本山 1 丁目 6-9 白木ビル 3F

TEL 096-356-0741 FAX 096-356-0780

E-mail info@kumageki.jp ホームページ <http://www.kumageki.jp>

フェイスブックも、ご覧ください!! <https://www.facebook.com/kumageki#>

むすび座の人形劇「チト」をもっと知ろう！
～演出：福永朝子さんをお迎えして～

10月20日（日）10時30分～ 中央公民館・大会議室にて



元むすび座で美術や演出を担当されていた福永朝子さんをお迎えし、『チト～みどりのゆびをもつ少年～』のお話をお聞きしました。（退団後は、フリーの造形家として活躍中）

『チト』は一昨年、むすび座の50周年記念作品として名古屋で上演されました。「50周年記念だから！」ということで、団員の皆さんの思いをたくさん詰め込んだとても大掛かりな舞台になったそうです。その時限りの上演の予定でしたが、この公演を観た方々から「この作品を全国の子どもたちに届けなくてどうする！」との声がたくさんあがり、劇団内で話し合いを何度も重ねた結果、子ども劇場の例会企画に提出することになったという、いわくつきの作品です！

福永さんは『チト』では演出を担当されていたので、演出の観点からのお話も面白く伺うことができました。演出プランはくゆかいな企みに満ちているそうです！そんなお話を聞くだけでワクワクしてきませんか？（^^）美術チームで話し合い、協力し合いながら、多彩な表現様式を取り入れていかれたそうです。人形の様式もさまざまですし、役者さんのパントマイムも取り入れ（協力はラストラダカンパニーの RONTTO さんです！！）、また今回むすび座では初めて映像も使われています。映像を使うことには賛否両論あったそうですが、映像と言っても、ちゃんと人間の手垢を感じさせる手作り感あふれる「コマ撮りアニメ」なのだそうです！小さな人形をピンセットで3ミリずつ（！）動かしながら、数え切れない程の写真を撮っていかれたお話など伺いました。



チトは様々な場所にたくさんの花を咲かせ、街中に小さな奇跡を起こしていきます。「おとぎ話にすぎないと思われるかもしれないが、この物語に出てくる＜花＞とは、＜文化芸術のちから＞と同じものである」とおっしゃっていたことが印象に残りました。そして「チトは特別な子どもではない。ひとりひとりの子どもの中に＜チト＞が眠っている。それを信じてやってきた」との言葉に、胸が熱くなりました。

ぜひ、大人も子どもも、大勢の人と一緒に観たい作品です！そして、観終わったあと、親子でたくさん語り合って欲しいと、福永さんはおっしゃっていました。

『チト』の取り組みのキャッチフレーズが決まりました！！

子どもたちに希望と平和の花束を！

この作品のテーマである「平和」への思い、そして、たくさん子どもたちに「希望」としてのこの作品を届けたいというわたしたちの思いを表したものです。今後、公演当日まで、このキャッチフレーズを大きく掲げ、この思いを大事に取り組んでいきたいと思えます。

どうぞ、みなさんも覚えてくださいね＼(^)/

また、クラウドファンディング(インターネット上の寄付活動)にも挑戦します。応援よろしく願いいたします。（別途、名刺大のカードを配布しています。）

『チト～みどりのゆびをもつ少年～』（人形劇団むすび座）

日時：2020年4月26日（日）18時30分開演

場所：県立劇場・演劇ホール

『乳幼児親子のための おとのわ music コンサート』

2019年11月10日(日) 10:15 @くまもと県民交流館パレア和室

参加者：21 世帯+大人 合計 50 名

川原 一紗さん・藤川潤司さんの夫婦ユニット「おとのわ」による心温まるコンサートを開催しました！
乳幼児親子さんはもちろん、小学生親子も充分楽しめる素敵なコンサートになりました。
民族楽器の柔らかい音や動物の鳴き声のような面白い音と川原さんの天使のような透き通る声が調和されて会場全体がひとつになり、思わずカラダがリズムを取りたくなる…
子どもたちが自然に音に引き寄せられる姿を見ることが出来ました。
コンサート終了後、直に楽器に触れる機会もつくっていただきました。
大人も子どもも興味深く触って音を鳴らして楽しみました。
雨が降っているように聞こえるレインスティックはレンコンの茎で出来ていたり、世界にはいろんな楽器があり、豊かな文化があるんだなぁと改めて感じました。
また、このような親子連れも気兼ねなく楽しめる機会をつくりたいと思います！



～参加者アンケート～

- ・とてもすてきな音楽で癒されました。”誕生”の曲泣きそうになりました。たかたかじっとしてない娘がご迷惑をおかけしました。(田上・オ4か月)
- ・アットホームな雰囲気でした。子どもも興味深くしていました。どうもありがとうございました。(濱田・5才)
- ・とても素敵な音色とお声に癒されました。子どもも参加できるような曲目で親子で楽しみました！(西塔・5才・4才)
- ・美しく癒される音楽で、ステキな時間を過ごすことができました。体験も盛りだくさんで赤ちゃんからおにいさんまで楽しむ姿が印象的でした。ありがとうございました。(9ヶ月)
- ・初めて聞く生の演奏に感動しました。音色もきれいでこどもにも喜んでもらえたと思います。(後藤・1才2)
- ・「おとのわ」さんのコンサートは今日で2回目でしたが、前回同様お二人のやさしいお人柄が溢れる、癒しの時間を過ごすことが出来ました。子どもも少し大きくなったので楽器にもかなり興味を持っていたようです。途中のリズム遊びや声を出すコーナーなど5才児でも飽きない工夫がしてあり、ありがたかったです。親子もステキですが今度は私一人ですっきりじっくり大人の空間で聴いてみたいなぁと思っています。(荒木) はじめてのがっきがすごくきれいだった。(みはる5才)
- ・色々な楽器の音が聴けて、そして触れる事が出来て良かったです。ありがとうございました。
- ・アボリジニーの楽器がおもしろいおとをだしてすごかった。(田代・5才)
- ・面白い音の出る楽器の音がいろいろ聴けてそして実際に触ることができて良かったです。お二人の柔らかい音・うた・雰囲気が大好きです。(稲毛・7才)
- ・素晴らしいコンサートでした。子どもたちが、楽器が大好きで触れ。(森林・2才・4才)
- ・来てとても良かったです。いやされました。またお友だちをさそって来たいです。(狩野・4才)
- ・いろいろな楽器が触れて良かったです。(オルゴールのもとになった物)の音をならすのはむずかしかったです。(西島かをる 11才)
- ・定期的にききたい音の和さんです！(桑野・5才)
- ・とても素敵な音色で良かったです。(新井・3才)



(ゆめ基金助成活動) 体験の風をおこそう！

光のアート『影絵』をあそぼう！IN 立田山

2019年11月2日(土) 天気：晴れ 参加者：56名 (スタッフ：12名)

午前中は、秋の立田山を散策。

最初に1分間、目をつぶって、山の音や匂い、風の冷たさを感じると、心が落ち着いていくのが分かります。自然の専門家に話を聞きながら歩く秋の山は、ドングリ1つ、葉っぱ1つとっても、不思議がいっぱいでした。葉っぱの匂いを嗅いだり、モグラの穴をのぞいたり、クヌギの葉のポツポツの正体を教えてもらったり、五感をいっぱい使って、1時間近く歩きました。

お昼ご飯に美味しい豚汁を食べたあとは、午後の部、影絵を遊びます。

山で拾った、木の実や葉っぱも、影絵になると、予想以上にアーティスティックでした。

ドングリの帽子がおひさまに見えたり、穴の開いた葉っぱは、誰かさんの横顔に見えたり。

さらにはお絵描きした影絵も登場して、お話作りも盛り上がりました。

お天気もよく、いつまでも森の中で遊ぶ子どもたちが、とっても楽しそうでした！

秋の山や森を思う存分満喫した一日となりました。



みんなで学ぼう！みんなであそぼう！

～ “あそび心” が地域をつなぎ仲間をつくる～

「表現あそび」実践編…連続講座①基礎編②応用編③創造編を積み重ね、いよいよ、自分たちの地域で、創りだしたあそびのプログラムを子どもたちと実践!!
各地域で 11 月～12 月かけて県内 5 カ所で開催されました。
その中のひとつ帯山地域での実践をご紹介します!!

11 月 24 日(日)13:30～15:30 **どんぐり公園であそぼう！**（小学生対象）

参加者（子ども 13 名・大人 4 名・スタッフ 8 名）

見る修行・聞く修行・ジェスチャーゲーム・宝探し・ケイドロ…といくつもの遊びを子どもたちが主体となって遊んだようです。



（主催者の感想：N さんより）

最初から最後まで、ずーっと笑っぱなしの幸せな会でした。

参加者唯一の 5 年女子が、聞く修行でなんとなく遠くにいながらも、答えを当てて参加していたこと。

中 1 たちが、鏡もちで遂に前に出てきたこと。ジェスチャーで自分の伝えたいことが、伝わっても伝わらなくても、面白いってこと。

スタッフ打ち合わせが限られた時間でしたが、かえってちょっと失敗しながら、アタフタしながら、必死に面白がりながら、みんなで取り組めて良かったと思いました。

ともかく、楽しすぎました！！

帯山エリアで、また開きたい。この楽しさを、伝えて行きたいです。

「子どもとメディアの問題」

<講座とワークショップ> 講師：北崎 圭太 氏 (NPO 法人アフタフ・バーバン関西理事長)

2020 年 1 月 25 日 (土) 午後 13:30～

会場：くまもと森都心プラザ 会議室 A (定員 50 名)

参加対象：子どもとその親の関わる人、居場所づくりに関わる人など

参加費：500 円 託児 (事前申込み必須)：ひとり 500 円



持たせていいかどうか？よりも、 持たせる分、どう命と関わるか？

この講座は「持たせていいかどうか」を議論することや、安全な使い方を学ぶ教室ではありません。現状を知り、参加者が話したり、遊んだりすることを通して、

「持たせていいよ。だけど、スマホ利用の本当の問題は知ってほしい」

「持たせていいよ。だけど、子どもにとって本当に大事なものも思い出して欲しい」
を遊びながら考える講座です。企業や警察や脳科学者とは違う視点から、誰かを責めるのではなく、できるだけ笑い合い、楽しみ合いながら考える子どもとスマホの講座です。

今年も SNS による子どもの誘拐などが次々とおこり、子どもたちが危険にさらされていくスピードが増々加速しているように感じます。

自分のことと捉え、ぜひ、この講座にご参加ください!!



ピアノカの魔術師が

4 年ぶりに熊本にやってきます！！

ピアノカとギターの二人の演奏をお楽しみいただけますよ！

2020 年 3 月 27 日 (金) 城西エリア

28 日 (土) 帯山エリア (2 ステージ)

29 日 (日) 西部エリア (2 ステージ)

※詳細は後日お知らせいたします。



来る2020年3月
21日(土)・22日(日)

年明けに詳細が分かる
チラシが出来上がります!!
楽しみに!!

九州沖縄子どもと舞台芸術出合いの広場

ぜひ、みなさま
ご参加ください!!



会場：JA 熊本教育センター・合志市総合センターヴィーブル

上演団体および作品名(基本的に九州初上演作品となります。)

<3月21日>

○マリンバ・カンパニー
○Croiquy Brothers(韓・ソウル)
○さんさん劇場
○そらのゆめ
○岡田音楽事務所
○劇団さんぽ
○パントマイムプラネット

はねるマリットうたうマリンバ
Croiquy Brothers
わ・わ・わ・わ・わっしょい!!・おむすびころりん
おだんごのすきなおばあさん
「チョコレートはんぶんこ」岡田健太郎のピアノ弾き語りコンサート
ぼくのたからもの
コメディエンヌプラネット

<3月22日>

○イツツフォーリーズ
○ほんわかシアター
○俳優館
○太鼓と芝居のたまこ座
○はぐはぐ☆カンパニー
○ドキドキシアター(韓・チェジュ)
○オペレッタ劇団ともしび
○人形劇団えりっこ
○ラストラーダカンパニー
○劇団なんじゃもんじゃ
○GEKIDAN AFRICA

プレイ! プレイ! ミュージカル(ワークショップ)
三びきのやぎのがらがらどん・ミニミニコンサート
はだしのゲン
迷えるおやひつじ
いなりの森のランプの木
おばあさんのおはなしスカート
トラの恩がえし
今夜は食べほうだい! ~ おおかみゴンノスケの腹ペコ日記~
竜潭譚(りゅうたんたん)
おこんじょうり
○△□ちゃん : 乳幼児親子作品(定員あり)

熊本県子ども劇場連絡会は「九州沖縄子どもと舞台芸術出合いの広場実行委員会」の「地元運営委員会」に属し、熊本県及び九州の子どもたちに生の舞台芸術に触れる機会をつくるため、この企画に精一杯取り組んでいます。皆さまのご支援を重ねてお願いいたします。

松元ヒロ ソロライブ IN KUMAMOTO

隠れた人気を誇る、
あの！松元ヒロが2020年2月やってくる！

強きを笑い、弱きを励ます、
日本一のスタンダップコメディアン!!
鹿児島県出身のお笑い芸人のヒロさん。

約20年前から「日本国憲法」を人間に見立てた
一人芝居「憲法くん」は
なんと！絵本にもなっています！
最近、舞台にもなりました!!

日本では珍しい政治や社会風刺のきいた
スタンダップコメディが人気を博し、
文化人、知識人にもファンが多いのです。
笑い・うなずき・わかりやすい！
ヒロさんのライブをお見逃しなく！

チケット
絶賛発売中!!



「こんにちは、憲法です。70歳になりました。わたしがリストラされるという噂を耳にしたんですけど、ほんとうですか」そんな科白からはじまる、芸人・松元ヒロ氏のひとり芝居『憲法くん』の舞台を、平和を愛してやまない絵本作家・武田美穂氏が絵本に仕立てます。憲法改正の動きが急な状況のなかで、本書は静かに、心をこめて、「日本国憲法」の大

2020年2月9日(日)14時開演 (開場は30分前)

熊本市総合体育館・青年会館ホール

一般前売り 2500円・一般ペア 4500円・中高生 1500円
※当日は+500円
※小学生以下は入場不可。託児はありません。
※駐車場はございません。
公共機関か近隣の有料駐車場をご利用くださいませ。

くまもと子ども劇場 50周年プレ企画「子どもたちに希望と平和の花束を！」 劇作家 篠原久美子 講演会 『世界をかえる物語』

2020年4月26日(日) 人形劇団むすび座「チト〜みどりのゆびをもつ少年」公演に向けて

様々な疑問「なぜ？」“どうして？”・・・チトの想いの原点について脚本を書かれた篠原さんの思いを直接お聞きし、今、日本の子どもたちに一番大切な「豊かな感性を育むため私たち大人がやるべきこと」をみんなで考えたいと思います。また、中高生・青年にもぜひ、出会っていただきたい方です。

たくさんの方々のご参加をお待ちしております。



日時：2020年1月19日(日) 14:00~16:00

会場：くまもと県民交流館パレア 10F 和室

参加費：子ども劇場会員及び法人会員 500円・一般 700円



△編集後記▽

今年も残り少なくなってきました。今年の流行語大賞は

「ONE TEAM: ワンチーム」

でした。ラグビーワールドカップは大会に盛り上がり、私個人

もかなり楽しみました。ワンチームとは、国籍・人種の枠を越えて一つにまとまり、目標に向

かって励んだという内容だそう

です。また、ラグビーの精神に

は「一人はみんなのために、みんなは一人のために」というフ

レーズをよく耳にします。どちらの言葉の意味も大事だなと感

じました。私たち子ども劇場に

置き換えたなら、「子どもの豊かな

育ちのために：大人たちはいろ

んな環境や置かれている立場を

越えて英知をふり絞り「ONE TEAM」で課題を解決できるよ

う取り組みたいと思いました。
2020年が皆さまにとって
良い年となりますように！
(東坂)

賛助会員の皆さま

- ・熊本機能病院
- ・近代経営
- ・カリノホールディングス
- ・熊本なべしま

ご支援ありがとうございます!!